

各位

生産者への苗木寄贈プロジェクト

～第1弾ベトナム、第2弾グアテマラ生産者への苗木寄贈を実施～

株式会社ユニカフェ（本社：東京都港区、代表取締役社長：芝谷博司）は、生産国支援の活動のひとつとして、お客様と共に社会的責任やサステナブルな事業活動を果たすべく、コーヒー生産国の生産者へ苗木を寄贈するプロジェクトを今年度よりスタートいたしました。

苗木寄贈プロジェクトの目的

コーヒーの木は病気や老化により収穫量が低下するため、安定的な生産には定期的な植え替えが必要となります。また、現在では価格変動、気候変動がコーヒーの栽培業の持続可能性を脅かしています。このプロジェクトは、コーヒーの安定した生産に貢献すべく、生産者へ苗木の寄贈を行うことで、生産国においてコーヒー豆の生産が継続的に行われるよう支援し、また同エリアのコーヒーを継続的に購入するサステナブルな取り組みです。

寄贈する苗木は、気候変動に耐性のある品種を選択することで、2050年問題への取り組みにも繋げてまいります。

第1弾 ベトナム

◆苗木寄贈エリア

主要生産地 Gia Lai 省内の4県（Man Yang 県、Pleiku 県、Chu Prong 県、Dak Doa 県）の
コーヒー生産者61世帯に対して苗木寄贈

◆寄贈内容

高収量でさび病に耐性のある品種であるTR4種（ロブスタ）計12,200本（1世帯平均200本）

苗木の寄贈は、2022年4月28日～29日の2日間に計4か所で実施された寄贈セレモニーで行われました。

セレモニーでは、冒頭に本プロジェクトの趣旨が現地パートナーの職員から説明された後、当社代表取締役社長芝谷からのビデオレターが放映され、その後苗木寄贈と記念の写真撮影が行われました。



第2弾 グアテマラ

◆ 苗木寄贈エリア

グアテマラ南東部に位置する Santa Rosa 県 Ayarza-地区の農家 50 軒に対して苗木寄贈

◆ 寄贈内容

高収量でさび病に耐性のある品種である Anacafé 14 のコーヒーの木の苗木 計 10,000 本

苗木の寄贈は 2022 年 7 月 22 日に実施された寄贈セレモニーで行われました。

農家の方に集まっていただき、冒頭に本プロジェクトの趣旨が現地パートナーの職員から説明され、植樹のアドバイスとともに寄贈が行われました。寄贈先のコーヒー生産者からは当社への感謝と喜びの声をいただいております。



今後、取組む生産国の拡大も予定しております。上記エリア及び新たな生産国において継続的な苗木の寄贈とコーヒー生豆の購入による支援を行ってまいります。

なお、本プロジェクトの趣旨にご賛同いただいた当社お取引先企業様にも、本プロジェクトに参画いただいております。当社だけでなく、当社お取引先企業様とともに生産国においてコーヒー豆の生産が継続的に行えるよう支援してまいります。

また、今後は、本プロジェクトにて寄贈したエリアで収穫されたコーヒー豆を使用した製品を、消費者の皆様にお届けすることによって、消費者の皆様と共にサステナブルな活動となるよう取り組んでまいります。

以上

—本資料に関するお問い合わせ先—

株式会社ユニカフェ 取締役執行役員管理本部長 新述孝祐

〒105-0004 東京都港区新橋6丁目1番11号

TEL: 03-5400-5444 FAX:03-5400-5812